

甲斐市教育委員会第1回定例会議事録

- 1 日 時 平成31年4月24日(水)午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】三澤宏教育長
【委員】柳本博美職務代理者 中込正久委員
長田明美委員 小林啓子委員
【説明員】樋口充教育部長 加藤文雄教育総務課長
輿石信学校教育課長 飯沼秀司生涯学習文化課長
山岡広司スポーツ振興課長 保坂和也図書館長
小山田拓也学校教育指導監
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 柴崎唯教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 平成30年度 第12回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成31年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について
第2号 平成31年度甲斐市スポーツ推進計画(案)について
第3号 平成31年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について
- 10 その他
(1) 平成31年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について
(2) 平成31年度教育委員会工事執行計画について
(3) 平成30年度及び平成31年度創甲斐教育推進事業について
(4) 平成31年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について
(5) 学校給食費未納状況について
(6) 平成30年度 卒業式における児童のはかま等の着用状況について
(7) 甲斐市チャレンジデー2019について
(8) 5月の行事予定について
- 11 閉 会 午後4時00分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

教育長 平成 31 年度最初の教育委員会ではありますが、平成時代の最後の教育委員会となります。

教育委員会の部課長も何人か変わっております。私を含め教育委員会の全職員、意欲を持って教育行政の推進に努めて参ります。

4 月は何かとお忙しい中ではありますが、委員の皆様には、小中学校の入学式、教職員の着任式の対応有難うございました。明後日は中北地区教育委員会連合会の総会が開催されます。よろしくお願ひします。

さて、このところ痛ましい交通事故が多く発生しており、昨日、木更津市では、登校中の小学 3 年生が横断歩道で車にはねられ死亡するという大変痛ましい事故が発生してしまいました。甲斐市におきましても交通量の多い道路もあり、改めて交通事故への注意について、各学校へ周知しています。本市のすべての児童・生徒が、安心安全に、楽しく、元氣よく過ごすことができるよう、きめ細かな指導をお願いしていきたいと思っております。

先週の 18 日、小学校 6 年と中学 3 年を対象とした全国学力・学習状況調査が行われました。中 3 では初めて英語が導入され、「聞く・読む・書く・話す」の 4 つの技能を問うもので、「話す」はパソコンの画面を見て英語で説明させる形式でした。国語と算数・数学は、基礎知識（従前は A 問題）と、活用力（従前は B 問題）を一体的に問う新形式に変更されています。結果は 7 月に公表とのことです。

また、18 日、小学校高学年の教科担任制の導入検討など、小学校の学びが大きく変わっていくとの報道がありました。

今後の教育を取り巻く環境の変化に適切に対応できるよう、国や県の情報に注視し、早め早めに準備していくことが重要であると考えています。今年度は、新たな甲斐市教育振興基本計画の策定に関することをはじめ、委員の皆様には、ご意見等を伺う機会が多くなると思ひますが一年間よろしくお願ひいたします。

○教育長報告

教育長

それでは、4月の諸報告をさせていただきます。

4月1日は、午前7時30分から管理職昇任者や新採用職員などに対する辞令交付式のあと、9時半から市の年度初め式があり、市長から訓示を頂きました。訓示では、「教育施策については、今年度が「甲斐市創甲斐教育推進大綱」の計画期間の最終年度となり、平成32年度を計画初年度とする、新たな教育振興基本計画の策定年度となる。創甲斐教育の更なる推進のため、各種事業の一層の展開を図りつつ、特に生涯学習の分野については、重点を置いて取り組んでいく。」という内容でありました。

また、席上では、勤続20年・30年の職員表彰や、新採用職員の紹介もありました。

午後1時半からの教育委員会職員の辞令交付式に続き、午後3時から、委員の皆様方と、教職員の着任式に出席しています。

2日は、午後2時、公民館長7人と中部公園セミナーハウス所長1人の辞令を交付しました。4人が新規、4人が前年度からの継続であります。午後7時30分からスポーツ推進委員協議会へ出席しました。

4日には、小学校の入学式へ、5日には、中学校の入学式へ、委員の皆様と同様、出席しました。どの学校も厳粛のうちに行われました。

8日の午前には、中北教育事務所と義務教育課が来訪しました。それぞれの自己紹介の後、管理主事、指導主事から、今年度の予定、依頼等がありました。県と連携を取り合い、効果的な教育活動ができるよう努力していきたいと思えます。

午後からは、甲斐市の第1回目の16校会を行いました。今年度の16校会は小学校の新任校長は4名、新任の教頭は4名、中学校は、新任の校長は3名、新任の教頭1名を迎えました。そのあと、中巨摩教頭会が来庁しています。

10日の午前中は、サンテクノカレッジの入学式に市長代理として出席しました。

当日は、あいにくの天気で季節外れの雪模様でしたが、記憶に残る入学式となったのではないかと思います。また、入学式の会場から見える

桜並木は素晴らしかったです。

将来の情報化社会を支える人材へと成長していくことを願っています。

午後には、梨北農業協同組合が来訪し、双葉地区の小学校に、J Aバンクが作成した「農業とわたしたちの暮らし」を贈呈していただきました。とても良い教材であり、毎年のこととはいえ、ありがたいことです。竜王地区、敷島地区につきましては、J A山梨みらい農業協同組合から各学校に届けられます。

13日の午後からは、敷島中学校の吹奏楽部の演奏会が、双葉ふれあい文化館で開催され出席しました。市長をはじめ、市議会の議員も来賓として出席していました。演奏も素晴らしかったですが、演出も凝っており、感動しました。

15日には、県内でも有数なお祭りである「おみゆきさん」が行われました。当日は、午後から、山梨県都市教育長会総会が笛吹市の庁舎でありました。30年度の事業報告と決算報告、31年度の事業計画と予算案を審議し承認されました。今年4月、新たに就任した教育長は4人であります。16日、夜7時から、平成31年度の第1回チャレンジデー実行委員会に出席しました。

本年度の実施内容や予算案が承認されました。

本年度の対戦相手は、2014年に一度対戦しており、その時は本市が勝利していますが、秋田県の由利本荘市との戦いとなります。チャレンジデーは、5月29日水曜日となりますが、元号も令和となり初めての開催であるうえ、今回は、本市が参戦し10回目の参加、甲斐市誕生から15周年目と、記念すべき節目となることから、絶対に勝利したいと考えています。ご協力をお願いいたします。

17日、午後、中巨摩小中体連の役員が異動のあいさつに訪れ、今後の運動部の活動のあり方についての話をしました。

18日、午後には、教育委員会定例課長会議があり、新たな甲斐市教育振興基本計画の基本目標等について、協議しております。

20日は、「ヴァンフォーレ甲府甲斐市サンクスデー」が開催され、市長、副市長、教育部長等と参加しました。当日は好天で、試合は、甲府が終盤に得点し、相手の怒涛の攻撃をしのぎホームタウンゲームを勝利

で飾ることができました。

23日は、午後7時30分から「甲斐市ソフトボール協会定期総会」があり、市長の代理として出席しました。

24日は、「平成31年度第1回定例教育委員会」が現在、開かれています。

夜7時半からは、「甲斐市体育協会総会」が双葉ふれあい文化館で開催されます。

25日の午後は、「甲斐市文化協会総会」が敷島総合文化会館で開催されます。

26日の午後は、「中北地区教育委員会連合会総会」が北巨摩合同庁舎で開催されます。委員の皆様の出席をお願いいたします。

以上、4月の諸報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○議 題

第1号 平成31年度甲斐市生涯学習推進計画（案）について

事務局

（資料説明）

教育長

ご意見、ご質問はありますか。

委 員

31年度の目標値よりも30年度の実績の方が多いい項目はもちろん問題がありませんが、例えば②子どもの学習機会の提供における「公民館が主催する親子・子ども向け生涯学習講座への参加者数」などは30年度の受講者数が1,500人であるのに対し、31年度の目標値は2,000人となっています。このように目標値と実績がかけ離れているものは大丈夫なのでしょうか。

事務局

②子どもの学習機会の提供につきましては、毎年目標値に向けて取り組んでおりますが、ハードルを高く設定してしまったところもあり、次期計画の大綱を作成するときには目標値の見直しを検討したいと思います。

また、①豊かな心の育成におきましても、30年度の実績に比べ31年度の目標値が大きく設定されておりますが、こちらは双葉ふれあい文化

館の市民の参加状況ですが、平成 30 年度は舞台を改修したこともあり少なくなっておりました。しかし、今年度は市政 15 周年であり、様々な催し物を計画しておりますため目標値を達成できると考えております。

委員 「甲斐市生涯学習指導者人材バンクの登録者数」ということで、大勢の皆様が登録をしてくださいましたが、講師の方の活用状況も活性化できると良いと思います。

事務局 そうですね。登録していただいても活躍できる場が無ければ事業推進もできないと思いますので、今後検討させていただきます。色々な講座を市民の方へアピールし、幅広く講師の方が活躍できるように取り組んでいきたいと思います。

委員 立てられた目標に対し、それなりの対応ができていけば問題は無いと思います。しかし、以前と同じ目標を立てているのでは意味がありません。

教育長 そうですね。この計画を立てた時に、項目についても新しく見直していかなければならない所もありましたので、十分に気を付けながら考えていきたいと思っております。

その他ご意見、ご質問等がありますか。なければ原案のとおり承認してよろしいですか。

一同 異議なし。

第 2 号 平成 31 年度甲斐市スポーツ推進計画（案）について

事務局 （資料説明）

教育長 スポーツ推進計画（案）は数値的な資料は無かったのでしょうか。

事務局 目標値のようなものはありません。

委員 地域のスポーツクラブが甲斐市にもいくつかあると伺いましたが、それらはこういった計画には位置づいているのでしょうか。

事務局 総合型スポーツクラブのことでよろしいでしょうか。現在甲斐市で 3 団体あり、数値的なものは「3）総合型地域スポーツクラブの育成支援」の中に含まれております。例えば、学校体育施設のグラウンドが増になったのも、アストレという総合型スポーツクラブがグラウンドを使用するようになったからです。総合型スポーツクラブの数字が直接どこ

に出るというわけではありませんが、その中にそれぞれ含まれています。

委員
事務局

では、総合型スポーツクラブと学校は関係があるのでしょうか。

総合型スポーツクラブについては地域のものになりますので、基本的には学校とは関係ありません。

委員
事務局

学校が放課後にスポーツクラブを支援をするということはないのですか。

ありません。地域で作っているのです、そこに子どもたちが入ってくるというものです。もちろん子どもだけでなく、大人もいます。甲斐市の総合型スポーツクラブについては、スポーツ少年団からの移行というものもあり、最初からある団体は子どもたちが基本となり作っていましたが、学校単位というものはありません。

委員
事務局
委員

中学生も参加しているのですか。

参加しているところもあります。

部活動の時間の長さなど、指導員の軽減についても多少互換しているのかと思いましたが。

事務局
委員
事務局

まだそこまでの繋がりはありません。

では3つある団体をもっと広げていくという話はあるのでしょうか。

他の市町村でも2～3団体ほどなのですが、立ち上げる人がいるのであればもちろん多く作っていただきたいと思います。しかし、なかなかそういった方は少ないです。

委員
事務局

そういった3団体について、別の地域へ啓発や広告をしているのでしょうか。

2団体はスポーツ少年団からの移行になり、地域の総合型スポーツクラブになるのですが、もう1つの団体は新たに作っているものになるので、甲斐市全体を通して子どもたちの参加を呼び掛けています。

委員
事務局

基本はスポーツ振興課が主体でやっているかどうかということだと思います。総合型スポーツクラブに関しては、スポーツ振興課が主体となっていないため、今回の資料には出ていないのだと思います。

事務局
委員

そうですね。

生涯スポーツ事業のうち、教育委員会主催事業の中に「オリンピック・パラリンピック競技種目体験教室」というものがありますが、具体

的にはどのような競技をやるのでしょうか。また、その指導者の確保は済んでいるのでしょうか。

事務局 甲斐市では空手にしようという話がありましたが、まだ確定していません。今後何かしらの種目を教室でやっていきたいと思います。

委員 関心を持っている方は大勢いらっしゃると思いますので、早めに告知をして大勢が参加できるようになればいいと思います。

委員 生涯スポーツの簡単な競技もあります。空手や陸上よりもボッチャなどの方が良いと思います。

教育長 そうですね。簡単なスポーツの方が良いと思います。空手だと参加できる人が限定されてしまいます。

その他ご意見、ご質問はありますか。

なければ原案のとおり承認してよろしいですか。

一同 異議なし。

第3号 平成31年度甲斐市図書館事業推進計画（案）について

事務局 (資料説明)

教育長 図書館は開館時間が変わりましたが、順調でしょうか。

事務局 去年は試行でしたが、去年と変わりなく、利用される方にも問題なく進んでおります。

委員 放課後の児童館について、先生方もずっと見ていると思いますが、本を読むために、図書館の分室として貸し出すことは可能なのでしょうか。

事務局 移動図書館という形でしたら、今でも図書館の職員が出向いて本の貸し出しをしています。そういった保育園や児童館であれば200冊ほど持っていき、何冊か借りてもらい、次の時に返してもらおうようにしています。持っていくのは可能ですが、返却が問題となっております。そこで貸し出しをして個人的に返却をしていただくのが良いか、責任者の方にまとめて返してもらおうのが良いかという問題があります。出向いて貸し出しをすることは可能です。

委員 貸し出しをしないまでも、その場で1時間や30分くらい落ち着いて読んでもらうだけでもいいと思います。児童館の運営の問題もあるのですが、そういったことも必要ではないかと思います。

委員

それに関連することですが、今、高齢化の中で自分の家から出られない人たちが、いわゆる買い物弱者と言われる人たちが多くなってきていると思います。そんな時、図書館のような行政サービスがどこまで可能なのか、行政はどんな方向で対応していくのか考えていかなければならないと思います。

事務局

今まで上映会を子ども向け、一般向けという形でやっていましたが、一昨年から双葉の視聴覚室がバリアフリーで車いすなどもそのまま入れるようになっていきますので、特定の施設の方に声をかけて障害者向けの上映会も行います。今年度も計画の中で福祉施設の上映会ということで双葉図書館の中で行わせていただきます。

教育長

これについては昨年度の議会の一般質問でも出されています。高齢者が多くなった中で図書館を活用するにあたってどういった取り組みをしているのかという質問でした。

委員

そういったものに早く接する機会を作ることで、認知症の予防などに繋がるかもしれません。人に接する機会も増えるでしょうし、いろいろな組織が縦横に交じってそういったものを実現していければ良いと思います。それには行政だけでなく、地域の協力も必要ですので、地域の絆にも繋がると思います。こういったことも含めて大きなところから見ていく必要があると思います。生涯学習を謳っている割にはそこへの取り組みがまだまだ弱いと思います。

委員

各自治会でもご老人を集めてサロンをやっていますよね。そういったところへ出向いていくのもいいですよ。

委員

いろいろなところから検討していただければ良いと思います。

教育長

そうですね。また、高齢者向けの取り組みも考えていきたいと思えます。

委員

先ほどの移動図書館の件についてですが、図書館の児童書を車に積んで子どもたちに貸し出すということもやっているのですね。

委員

貸し出すのではなく、その場で読ませるとするのが良いと思います。

教育長

その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

なければ原案のとおり承認してよろしいですか。

一同

異議なし。

○その他

(1) 平成 31 年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について

事務局

(資料説明)

教育長

20 分時間を短縮するとのことですが、どこを短縮するのでしょうか。

事務局

去年の意見の中に効率よく回った方が良いというものがありましたので、その部分で短縮につなげます。

委員

階段を上ったり下りたりと大変ですからね。

事務局

その点につきましては 16 校会で提示をしますので、上ったり下りたということが極力無いようにしていきたいと思います。

教育長

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(2) 平成 31 年度教育委員会工事執行計画について

事務局

(資料説明)

事務局

(資料説明)

事務局

(資料説明)

教育長

敷島小学校の受水槽について、4 千万という大きな金額ですので、このことについて説明していただいてもよろしいでしょうか。

事務局

敷島小学校の受水槽は真中にポンプ室があり、左右にタンクが 2 つあります。片方が飲料水用でもう一つは消火栓用のタンクとなります。この形式はもう一つ竜王南小にあります。他の学校は別に消火栓用タンクを地下に持っており、そういったところに比べ、タンクを 2 つ交換する必要がある敷島小学校は経費が大きくなってしまいます。

教育長

お互いにメリット、デメリットがあります。どちらが良いとは一概には言えません。

事務局

そうですね。地下にタンクがある方が、何かあった時に改修の際には経費が大きくなる可能性があります。

委員

第 2 四半期ということは、双葉の場合は今年は今まで通り使用するということですね。

事務局

その通りです。今、設計に入り、業者が決定したところですが、7 月

か8月のどちらかで発注します。一番問題なのは、双葉中学校のエアコンが効かないという件があります。

教育長 現状では気温が高くなる時間より前にエアコンを作動させて対応しています。

委員 受水槽は第1四半期ですが、夏休みに間に合うのですか。

事務局 できるだけ夏休み中に工事を終わらせたいと考えています。

委員 わかりました。子どもに影響がなければ良いです。敷島小学校の給水管というのは学校の中には関係が無いのですね。大規模改修が終わったばかりですが。

事務局 はい。大規模改修の際も露出管で校舎の外を通っているものを使用していますので、改めて露出の管を付け直します。受水槽の工事のタイミングとかちあってしまうと困りますので、受水槽の工事が終わったタイミングで給水管の改修を調整して発注していきます。

委員 大規模改修の時に、一緒には出来なかったのですね。

事務局 そうですね。大規模改修の時はどうしても夏休みに集中的に工事をします所以水が使えなくなってしまうのです。

教育長 他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(3) 平成30年度及び平成31年度創甲斐教育推進事業について

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

委員 子どもあいさつ運動については、1・2年生が対象です。内容も少し変えていった方が良くもありませんね。

教育長 そうですね。また担当とプランを練り、市長の了解を得ていきたいと思えます。

委員 着衣水泳の参加者の子どもが5人というのは、金額は大したことはあ

りませんが、B & Gに委託しているのですよね。各学校へ行ってもら
い教室を開いてもらった方が良いのではないのでしょうか。

事務局

フィッツに指定管理をお願いしていますが各学校の先生たちに体験を
していただいて、代表1名～2名を出していただいています。

委員

各校へ講師で派遣しても指定管理料とそこまで変わらないですよ。

事務局

講師で派遣するとなるともっと高くなると思います。

委員

そうですか。ある程度着衣で泳げないと困りますね。

事務局

着衣では泳げないということを体験していただきたいと思います。そ
ういう時はペットボトルを投げたりするなど、服を着ているとどれだ
け動けないのかということを経験する必要があります。

委員

方策を考えないと、5名ではもったいないです。

教育長

そうですね。検討させていただきます。

委員

また、ブックスタートは他の市町村でもやっているのでしょうか。
創甲斐教育の目玉だと思うのですが、あまり目立たないですよ。
もっとクローズアップすると良いと思います。

教育長

分かりました。

委員

甲斐っ子応援教室について、具体的にどのような取組がされてい
るのかお聞きしたいということと、「他人の子もほめて叱る運動」をこ
数年で実施していますが、当初は講演会なども開いていましたが、最
近は下火になっています。竜王、塩崎駅前の広報活動はニュースや広
報に載りましたか。また、青少年育成であいさつ声掛けなどをタイア
ップしてやった方が浸透していくのではないのでしょうか。

教育長

では、まず甲斐っ子応援教室について説明をお願いいたします。

事務局

はい、甲斐っ子応援教室は平成28年から取組みを初めまして、去年
で3年目となりました。もともと夏休み中にサマースクールという名
前で取組みをしていたところ、市としてもサポートしようというこ
とと、学校協力支援員の勤務日数の確保という点から併せて始まりま
した。実際の所、小学校では夏休みが始まって1週間から10日くらい
で開催する所が多いのですが、基本的には任意の参加で1学期の勉強
で足りなかったところや夏休みの宿題に取り組むために集まって勉強
をしています。そこに支援員や県費の先生も集まりながら学習支援を

しています。回数としましては、全学年をひとまとめにしている所もあり、学年別にしている所もありますので学校で異なりますが、小学校でだいたい 17 回、中学校で 25 回程度かと思われます。参加人数は小学校が述べて 787 人、中学校が 479 人という実績となります。期間中何度も来る子もいます。学習支援としては効果を発揮していると思います。

委員
教育長

分かりました。

では続きまして、他人の子もほめて叱る運動について説明をお願いします。

事務局

こちらの運動につきましては平成 24 年度から継続して実施をしています。実施当初 3 年間は講演会を実施しながら啓発活動をしていましたが、それ以降は主に竜王駅、塩崎駅において、ライオンズクラブやシティロータリークラブのご協力をいただく中で啓発物品の配布をしたりのぼり旗を掲揚したりして啓発に努めてまいりました。今年度につきましても同じように実施しようと考えておりまして、ロータリークラブと相談をしたところ、毎年同じことをしても意味が無いから、違うことをした方がいいかもしれないという話もありましたので、今年度は趣向を変えていこうかと検討中でございます。毎年わくわくフェスタの際にブースも出しておりますので、そういったところも活用して、他人の子もほめて叱る運動について啓発を進めていきたいと考えております。ですので今年度の事業につきましては、これから検討をする中で変更がでてくる可能性があります。

教育長

市長からも、事業がマンネリ化しているのではないかというご指摘がありました。どんなふうにするか検討していきたいと思います。最初はロータリークラブで全国展開をしていたものです。

委員
事務局

評価基準が難しいですね。

わくわくフェスタでアンケートを配りまして、他人の子を叱っているかという質問をして、こういった事業が皆さんの中に浸透しているか検証していきたいと思います。

委員

これがはじまった一つの経緯は人と人とのつながりや絆の低下からですよ。互いに地域は地域としてどんな形に発展すればいいのか、子

どもたちを対象としてこういった事業ができました。これを目に見えてどうのこうのということよりもどういった形の中で関わりを持っていくかが重要であると思います。ほめたか、叱ったかというアンケートはちょっとおかしいです。どのように関わりを持っているのかという聞き方が良いと思います。

委員
教育長

触れ合う機会が少ないですからね。

話しかける人も少ないですから、朝会った時にお互いに挨拶するところから始まっていくのだと思います。

委員
教育長

事業をしたはいいけれども、結果がどのくらい出ているのか図りようがないのは難しいと思います。

そうですね。

委員
教育長

学校教育の中では小学校1年生で勉強を始めることとなっています。

小学校へ入学する頃には自分の名前くらいはひらがなでかけるようにしましょうというところから始まったのだと思います。保育園の歌声集会在2月の後半か3月の前半にありましたが、その際にも自分の名前を書いたものを入口に掲示されていました。非常に上手に書かれていて、入学前には年長さんたちが自分の名前を書けたと言えるように取り組んでいます。

委員
教育長

確かに保護者の中にも小学校に行ったら勉強しなくてはならないので入学前はのびのび遊んでほしいということが一番に願っている方もいらっしゃると思います。

委員
教育長

そうですね。ここで勉強を嫌がられてしまうのは良くないですね。

教え込むのではなく、遊びの中で学んでもらいたいと思います。今後問題となっているのは、4月生まれと3月生まれでギャップがあるということです。市外の学校では9月までと9月以降で二つの学級に分けるところもあるようです。4月生まれの子に3月生まれの子が追いつくのには結構かかります。その辺も考えると、5歳くらいから始めるのが良いと思います。5歳以下でも甲斐市の漢字ハンカチくらいなら良いと思いますが。

委員
委員

興味関心を持たせる意味ではそうですね。

漢字ハンカチの件ですが、先日とある児童館に行った時、落とし物コー

ナーに漢字ハンカチが山のように置いてありました。先生方にお聞きしたところ、名前を書かないので、落としても誰のものか分からないのだそうです。可能であれば名前を書くスペースなどがあったり、配る時に名前をどこかに書いてほしいと伝えることを徹底した方が良いと思います。

- 教育長 そうなのですね。どこの児童館でしょうか。
- 委員 竜王西児童館です。
- 委員 持ち物には名前を書くということが当たり前です。
- 委員 以前の教育委員会で、名前を書く欄を作ろうという話題がありましたね。
- 委員 そうですね。素材が書きづらい物ですからね。
- 委員 落とし物にするよりも、自由に持ち帰れるものにして、自分の漢字ハンカチを落としてしまって見つからない人に持って帰ってもらうのでも良いと思います。
- 委員 子どもは同じハンカチでなくても、落としてしまうと自分のものか分からなくなってしまいます。やはり名前を書くということを指導した方がいいですね。
- 委員 それだけ子どもたちが携帯して持ち歩いているのだと思います。
- 教育長 わかりました。また名前欄については協議します。
- 委員 両面タオル布なのですか。
- 委員 両方タオルです。
- 教育長 名前も書こうと思えば書けるみたいですよ。
- 事務局 配布の通知には名前を書くように記載してあります。
- 委員 漢字ハンカチは2年生分を作成する予定はあるのでしょうか。
- 教育長 2年生は現状考えていません。また検討させていただきます。
- その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。
- 一 同 異議なし。

(4) 平成 31 年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について

- 事務局 (資料説明)
- 教育長 小学校は若干増えましたが、中学校は減りました。

委員
教育長
委員
事務局

竜王北小は思ったよりも多いですね。

そうですね。

双葉の方から通っている方もいますね。

下今井横町地区が学区の選択可能地域となっております、そこに住宅が増えておりますので、双葉西小に行く人、竜王北小に行く人とで別れています。その関係で増えてきているのだと思います。

教育長

ドラゴンパークを西に進み、セブンイレブンへ行く道があるのですが、そのあたりはかなり大規模な開発を行っています。その辺も含めて周辺地区は選択可能地域となっております。

委員
教育長
委員

竜王東は今年は少ないのですね。敷島北小は減っていく一方ですね。

そうですね。

特別支援の子どもたちの割合が全国平均よりも低いですね。全国平均はだいたい6パーセントくらいです。

事務局

おそらく発達障害の診断があつたり、そうみなされる子どもたちが全体の6～7パーセントということで、特別支援学級には入らないけれども支援が必要な子が普通教室におります。その子たちは特別支援の生徒数には含まれていません。

委員

特別支援の学校から一般の学校へ入れることが多くなっています。しかし、その内カウントできていない部分がどれだけあるのか見つけ出さなければなりません。大綱の中の「一人一人の特性に合った教育」をどうやって学校現場で行っていくのか、どうサポートをするのか等を考えると、人数を増やさなければならないということになります。

事務局

各小学校で就学時検診を行っておりますが、そういったときに相談を受けられる体制をとっています。そこでお子様の相談をうけながら特別支援入級の手続きを具体的に進めていくようにしています。

委員

昔と比べ1人特別支援学級が増えましたね。県からの理解が深まったのではないのでしょうか。

事務局

特別支援の在籍数としては、昨年の総合教育会議で扱いましたが、平成28年度が84人、平成29年度が103人、平成30年度が125人となっており、増え方としては大きくなっています。大分理解は進んで、入級が実現しています。通常学級にいる子で発達障害の疑いのある子

の割合を含めて学校からの報告をもとに計算すると、全国平均と同じ6～7パーセントほどになります。

また、就学前の対応については、福祉課ですこやかサポート会議というものがあり、我々も参加していますが、幼稚園や保育園の訪問をする中で、できるだけ早期に見つけて、フォローしていこうという取り組みもあります。

教育長 わかりました。

その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(5) 学校給食費未納状況について

事務局 (資料説明)

委員 集める人が大変ですね。金額が大きいですが、99パーセント集まっているのは良いことですね。

教育長 どうしても払っていただけない方がいることは残念です。訪問しても直接会うことができない方もいらっしゃいます。

事務局 そうですね。時間を約束して訪問しても、留守の場合もあります。他の課の協力も仰ぎながら少しでも集まるようにしていきたいと思えます。また、何年も前から児童手当からの集金もできるようになっていますので、安定した収納率に繋がっていると思えます。

委員 他の市町村の中には無償化にしようという動きもあります。大きな市町村が一步踏み出してしまうと、他の市町村もそれに追随しなければなりません。

教育長 何億円という数字になるかもしれません。今年度10月から消費税率が変わり、既に便乗値上げで食材が高騰しています。その中で、給食の食材費は増税していませんが、こういった値上げがあるとやりくりをどうしていくのか、教育委員の方々や給食の運営委員会で協議をさせていただいて、秋頃には説明させていただきます。

その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(6) 平成 30 年度 卒業式における児童のはかま等の着用状況についてについて

事務局

(資料説明)

委員

卒業式での子どもたちの活動はとても良いと思います。式は式として、どのように取り組んでいけばいいか、子どもたちの3年間の思いをどれくらい表現して、在校生へどう送るのか考えていければいいと思います。

委員

私が参加した卒業式は1部と2部で別れており、1部で式典、2部は合唱などを行いました。1部が終わるとほとんど来賓の方は帰られてます。

委員

今は贈る言葉なども全て式として取り扱っています。

委員

全部を含めると2時間半はかかってしまいますね。

事務局

式の時間がどこから長くて、短いと判断されるのか、なかなか線引きは出来ない所ですが、式が終わってから教室へ戻り学活をするのが1時半頃になってしまうと、昼ご飯の時間が遅くなってしまいます。そういったことも含め、概ね午前中に終わるように学校で工夫していただくということはできると思います。

委員

おおよそ9時から11時を目安にするのが一番良いですね。学活の後に親子で下校してご飯を食べるのが良いと思います。在校生も残らなければなりませんので、その辺も時間を気にしていただきたいと思います。

教育長

分かりました。また16校会で話をしていきます。

その他、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(7) チャレンジデー2019について

事務局

(資料説明)

教育長

今回対戦相手となります由利本荘市は、近年高いパーセントを出しています。

委員

相手もそうかもしれませんが、グランドゴルフやラジオ体操などをその日にまとめてやっていただけると良いですよ。そういったものを各自治会で参加者を出していかないと、90パーセント以上は難しいと思います。

教育長

そうですね。高い目標にしていますので、皆様のご協力もお願いした

いと思います。その他ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同

異議なし。

(8) 5月の行事予定について

事務局

(資料説明)

教育長

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同

異議なし。

○閉 会

事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間

午後4時00分